



2022年5月12日

株式会社 阿波銀行

株式会社原製作所の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社原製作所（代表取締役 原 功、本社：徳島県三好市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社原製作所
所在地	徳島県三好市三野町加茂野宮字北西王地 1726 番地の 3
代表者	原 功
業種	金属建具金物製造業
設立	1990 年 7 月 2 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年5月12日



株式会社原製作所 代表取締役 原 功

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	女性活躍の推進	性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。	①女性社員を積極的に採用		
			②2025年までに女性社員の就業比率を28%		
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	CO2非出抑制のために、エネルギー使用量の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。	①工場屋上に太陽光発電設備の導入推進		
			②2025年までに太陽光発電設備を導入		
社会・経済	教育への貢献	自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。	①地元高校からの職場体験を受入れ、学生が社会や職業に対する理解を深め将来のキャリアを考える機会を提供します		
			②2024年度までに職場見学を年間3回実施する		
経済	経営理念・目標の発信、浸透	経営層が自社の事業方針について社員一人ひとりに浸透するよう、主体的に努めます。	①全員参加型の経営方針発表会を開催		
			②年1回の開催		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。